

履修番号21

- 問題 1 ブレーキペダルをいっぱい踏んだとき、床板との隙間が少ないときや、踏みごたえのやわらかい場合は、ブレーキ液の液漏れが考えられる。
- 問題 2 定期点検は、タクシー、ハイヤーなどの事業用の自動車や自家用の大型自動車は1ヶ月、その他の自動車やレンタカーなどは6ヶ月ごとに点検し、必要な整備を受けなければならない。
- 問題 3 自家用の大型自動車や、自家用中型乗用自動車の定期点検は、3ヶ月ごとに行い必要な整備をしなければならない。
- 問題 4 タイヤの空気圧は、規定圧力の半分くらいにすればブレーキも良く効き、タイヤも長持ちする。
- 問題 5 ファンベルトの張り具合は、ベルトの中央部を手で押し、ベルトが少したわむ程度がよい。
- 問題 6 二輪車のチェーンは、ゆるみがなく張り過ぎているくらいの方がよい。
- 問題 7 タイヤの空気圧は、ウエア・インジケータ(スリップサイン)などにより点検するのがよい。
- 問題 8 走行を安定させる為、二輪車のハンドルには遊びが必要である。
- 問題 9 日常点検とは、自動車の使用者や自動車を運行しようとする者が、日頃自動車を使用していく中で、自分自身の責任において行う点検である。
- 問題 10 エンジンオイルの量や汚れを点検する時は、オイルレベル・ゲージを見るが、そのときはエンジンをかけた状態で行うようにする。
- 問題 11 二輪車のブレーキには、「あそび」はない方がよい。
- 問題 12 ワイパーが故障している車は、雨の日は運転してはいけないが、晴れの日は運転してもよい。
- 問題 13 レンタカーの普通乗用自動車を借りたときでも、日常点検を行わなければならない。
- 問題 14 日常点検では、ウインドウォッシュ液が適量か、また、噴射状態が正常か確かめる。
- 問題 15 タイヤローテーション(タイヤ位置交換)は、安定した走行や制動力を保ちタイヤの寿命を延ばす為にも、定期的に行うとよい。
- 問題 16 自家用の貨物自動車の日常点検は、運転する前に1日1回点検しなければならない。
- 問題 17 バッテリー液は、規定の量に保たれていないとバッテリー上がりを起こし、エンジンがかからなくなることがある。
- 問題 18 タイヤの溝の深さが十分であるかどうかは、タイヤの側面にあるウエア・インジケータ(スリップサイン)で点検するとよい。
- 問題 19 二輪車のチェーンの点検は、センタースタンドを立てた状態で、チェーンの中央部を指で押してみ、ぴんと張っている方がよい。
- 問題 20 運転中にハンドルが異常に振れたが、エンジンその他に異常がなかったため、そのまま運転を続けた。
- 問題 21 スピードメーターなど計器類の点検は、エンジンをかけたり、走行して行うとよい。
- 問題 22 普通自動二輪車は、一日一回運転する前に日常点検を行わなければならない。
- 問題 23 オイルレベルゲージは、オイルの量を調べるだけでオイルの質を点検する必要はない。
- 問題 24 灯火装置や方向指示器を点検する時は、点灯や点滅具合だけでなく、レンズの汚れや損傷も点検する。
- 問題 25 タイヤは、磨耗限度表示(ウエアインジケータ)が現れるとスリップしやすくなり危険なので、すぐに交換しなければならない。
- 問題 26 発炎筒や停止表示器材などの携行品は、非常時にすぐ使えるようになっているか点検・確認する。
- 問題 27 ブレーキペダルの点検では、ペダルを強く踏んだ時、床板につけばよい。
- 問題 28 自家用の普通乗用自動車は、2年ごとに定期点検を実施し、必要な整備をしなければならない。
- 問題 29 タイヤの空気圧は、接地部のたわみの状態を確かめ、不足していないかどうか点検するとよい。
- 問題 30 自家用大型自動車の定期点検は、3ヶ月ごとに行い必要な整備をしなければならない。
- 問題 31 二輪車は、走行を安定させる為ハンドルが重くなるように整備する。
- 問題 32 エンジンオイルの量は、オイルレベルゲージ(油量計)に付着しない方がよい。
- 問題 33 タイヤチェーンは、駆動輪でなくても前後輪のどちらか2本のタイヤに付ければ、その効果に影響はない。
- 問題 34 バッテリーの液が不足している時は、水道水を補充するとよい。
- 問題 35 自家用の普通乗用自動車の日常点検は、車を運行する人が必ず1日1回、車を運行する前に行わなければならない。
- 問題 36 前照灯が点灯しない車は昼間でもトンネルの中などで前照灯を付けなければならない場合があるので、運転してはならない。
- 問題 37 冬は気温が低いので、ラジエーターなどの冷却装置の水量を点検する必要はない。
- 問題 38 オーバーヒート(エンジンが過熱しすぎた状態)をした時は、すぐにエンジンを止めて冷却水を補充するとよい。
- 問題 39 タイヤ交換で車体をジャッキアップする時は、他のタイヤに輪止めをしないと車が動き出すなどの危険がある。
- 問題 40 長距離を運転する時は、エンジンの過熱を防ぐ為ファンベルトをできるだけ強く張った方がよい。

- 問題 41 ブレーキ及びハンドルの点検は、車を低速走行し、実際にブレーキを踏み、効き具合やハンドルの振れについて点検する。
- 問題 42 駐車ブレーキの引きしろ(踏みしろ)は、レバーをいっぱい引いた(踏んだ)とき、引きしろ(踏みしろ)が多すぎたり、少なすぎたりしてはならない。
- 問題 43 ブレーキ液の点検は、リザーバタンク内の液量が適量か点検する。
- 問題 44 エンジンオイルの点検は、エンジンをかけてから行う方が、オイルの量を正確にはかれる。
- 問題 45 事業用のバスやタクシーの日常点検は、1日1回、車を運行する前に行わなければならない。
- 問題 46 自家用の大型乗用自動車の定期点検は、1ヶ月ごとに行わなければならない。
- 問題 47 日常点検とは、6ヶ月ごとに自動車整備業者が行う点検のことである。
- 問題 48 二輪車のチェーンの点検は、チェーンの中央部を指で押してみ、ゆるくなっているよりは、張り過ぎているくらいがよい。
- 問題 49 ブレーキペダルを踏み込んで、ふわふわした感じのする時は、ブレーキホースに空気が入っているか、ブレーキ液の液漏れの恐れがある。
- 問題 50 バッテリーの液が自然に不足したときは、蒸留水(補充液)を補充するとよい。

# 履修番号21 解答



もんだい 問題 1	○		もんだい 問題 26	○	
もんだい 問題 2	×		もんだい 問題 27	×	
もんだい 問題 3	○		もんだい 問題 28	×	
もんだい 問題 4	×		もんだい 問題 29	○	
もんだい 問題 5	○		もんだい 問題 30	○	
もんだい 問題 6	×		もんだい 問題 31	×	
もんだい 問題 7	×		もんだい 問題 32	×	
もんだい 問題 8	×		もんだい 問題 33	×	
もんだい 問題 9	○		もんだい 問題 34	×	
もんだい 問題 10	×		もんだい 問題 35	×	
もんだい 問題 11	×		もんだい 問題 36	○	
もんだい 問題 12	×		もんだい 問題 37	×	
もんだい 問題 13	○		もんだい 問題 38	×	エンジンが冷えてから冷却水を補充する。
もんだい 問題 14	○		もんだい 問題 39	○	
もんだい 問題 15	○		もんだい 問題 40	×	
もんだい 問題 16	○		もんだい 問題 41	×	
もんだい 問題 17	○		もんだい 問題 42	○	
もんだい 問題 18	○		もんだい 問題 43	○	
もんだい 問題 19	×		もんだい 問題 44	×	
もんだい 問題 20	×		もんだい 問題 45	○	
もんだい 問題 21	○		もんだい 問題 46	×	
もんだい 問題 22	×		もんだい 問題 47	×	
もんだい 問題 23	×		もんだい 問題 48	×	
もんだい 問題 24	○		もんだい 問題 49	○	
もんだい 問題 25	○		もんだい 問題 50	○	

## ☆見直しのポイント

不正解だった問題やわからなかった問題は、学科教本にマークし、後で暗記できる状態(明日になると忘れてしまいますので・・・)にしておきましょう。→問題で覚えると、文章などが変わるとわからなくなります。